

初夏の市民公開講座を開催しました(演題 認知症について)

令和8年5月26日(火)に、初夏の市民公開講座を開催いたしました。

今回も多くの皆さまにご参加いただくことができました。ご来場本当にありがとうございました。

テーマは「認知症について」です。当院の認知症看護認定看護師である秋元副師長より、約1時間の講演を行いました。

これから超高齢化社会を迎えていく日本では、認知症患者数は増えていく見込みであり、また様々な事情で高齢者のみならず罹患してしまうのも認知症の特徴です。講演では、この、誰でもなりうる認知症に対して、食事や運動などの事前の「予防」策や、認知症になっても、「自分らしさ」を大切に「共生」していくあり方について、分かりやすいスライドと共に説明が行われました。

参加者の皆さまも本テーマには関心が強かったようで、講演の最中にも驚きや納得の声が漏れ聞こえていました。社会全体で向き合っていく認知症。当院も地域医療を担う医療機関の一員として、皆さまのお役に立てることができれば幸いです。

今後も、市民公開講座等の機会を通して、地域の多くの皆様へ有益な情報をご提供していきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

